

令和7年度放流用種苗の中間育成並びに育成施設の保守及び管理委託業務仕様書

1 事業の内容

事業の内容は以下のとおりとし、実施方法・実施期間等その詳細については県が別途定める運営計画書によるものとする。

(1) 種苗の中間育成及び配布

農林水産総合センター水産研究所等で生産した放流用種苗を、県下3か所に整備した増殖場及び農林水産総合センター水産研究所において適正サイズまで中間育成した後、県が別に指定する市又は漁業協同組合に配布する。

<中間育成魚種等について>

区分	種類	育成尾数及び全長 (受け入れ時)	放流目標尾数及び全長
魚類	オニオコゼ	5万尾(15mm)	2.5万尾(40mm)
甲殻類	ガザミ	350万尾(C1)	140万尾(C3)
	ヨシエビ	400万尾(15mm)	125万尾(40mm)、75万尾(25mm)
	クルマエビ	120万尾(13mm)	60万尾(40mm)

※育成尾数等については、種苗生産の状況により増減することがある。

(2) 施設及び物品の保守・管理

尻海増殖場、大島増殖場、寄島増殖場、その付帯施設及び物品を周年にわたり適正に保守・管理する。

2 事業の実施

事業の実施に当たっては以下の点を十分考慮して実施するものとする。

(1) 事業実施期間及び担当者

令和7年4月1日から令和8年3月31日までとし、具体的に作業別の担当者を定めるものとする。

(2) 実施方法

岡山県が別途定める尻海増殖場、大島増殖場、寄島増殖場、農林水産総合センター水産研究所運営計画書により実施する。

3 事業報告書

委託事業が終了したとき又は岡山県が必要とするときは、岡山県が別に指示するところにより事業報告書を提出するものとする。

尻海増殖場運営計画書

1 中間育成計画

種 苗 名	ガザミ
育成目標	C1サイズ種苗1, 750千尾を、C3サイズまで、歩留40%を目標に育成する。
育成期間	約10日
餌 料	人工飼料及び生餌
育成方法	直接放養
育成管理	毎日、水温測定、水位調節を行う。また、適宜、体長を測定する。
取り上げ	滯筋に集め、たも網で採捕する。
配布計画	県が別に指定する市、漁業協同組合に配布する。
そ の 他	詳細は水産課が指示する。

2 実施スケジュール

区 分	種苗生産計画 (水産研究所資源増殖室)	中間育成計画 (尻海増殖場)
5 月	5月上旬 ガザミ種苗生産開始	5/27～ 6/ 1 整地・準備
6 月	6/1 ガザミ搬出	<p>6/ 1 ガザミ育成開始 (C1・1,750千尾)</p> <p style="text-align: center;">↑ <u>ガザミ育成</u> ↓</p> <p>6/10～ 6/11 ガザミ取上げ・配布</p> <p>6/11～ 6/16 片付け・整地</p>

(月日は予定)

3 保守・管理施設等

(1) 施設

堤防	133.0m (700m ²)
育成池	1面 (10,660m ²)
斜路	110m ²
道路敷	340m ²
水路敷	1,640m ²
管理用敷地	600m ²
管理棟	平屋1棟 (50m ²)

(2) 物品

名称	形式又は仕様
和船	ヤマハW-18DF
船外機	F6AMH
トラクター	イセキ TH185
ロータリー	イセキ BRH125VB
均整板	イセキ JKL-1440DX
管理機	ホンダ F220
発電機	デンヨー BLG-10FSSY
自動給餌機	MINORU LM-91
水中水流機	QB-0.75ツインフロート式 (200V、0.75KW)
水車	FI-75H海水仕様
海水冷却機	ビクラーTC-1500E (200V、1.5KW)
ブロアー	ダイヤフラムブロアーDF300-0.2KW
高圧洗浄機	KARCHER K.2.99

名称	形式又は仕様
水中ポンプ	ツルミKTZ-43.7-64 (200V、3.7KW) ツルミPUA-2.75 (200V、0.75KW) ツルミLSR2.4S (100V、0.48KW)
電気網	大型、小型
充電機	HR-MAX55
電子計	A&D GF-200
自動台ばかり	クボタKL-10
電動チェーン ブロック	象印 αSB-05
バッテリー	130F (12V 70A)
PH・DOメーター	ホリバ D-51
仕切り網	I～V型、魚取部前
種苗取上網	種苗取り上げ用の箱状の受け網
蓄養箱	種苗蓄養用の箱状の受け網
ゴミ除けネット	2型

大島増殖場運営計画書

1 中間育成計画

種 苗 名	クルマエビ	ヨシエビ
育成目標	13mmサイズ種苗1,200千尾を、40mmサイズまで、歩留50%を目標に育成する。	15mmサイズ種苗2,500千尾を、40mmサイズまで、歩留50%を目標に育成する。
育成期間	約35日	約50日
餌 料	人工飼料	人工飼料
育成方法	直接放養	
育成管理	毎日、水温測定、水位調節を行う。また、適宜、体長を測定する。	
取り上げ	電気網により取上げを行う。	
配 布	県が別に指定する市、漁業協同組合へ配布する。	
そ の 他	詳細は水産課が指示する。	

2 実施スケジュール

区 分	種苗生産計画 (水産研究所資源増殖室)	中間育成計画 (大畠増殖場)
5 月		5/20～ 5/25 整地・準備 5/25 クルマエビ搬入 (香川県との種苗交換) クルマエビ育成開始 (13mm・1,200千尾)
6 月	6月中旬 ヨシエビ種苗生産開始	<u>クルマエビ育成</u> 6/29～ 7/ 4 クルマエビ取上げ ・配布
7 月		7/ 4～ 7/ 9 片付け・整地
8 月	8/10 ヨシエビ搬出	8/ 5～ 8/10 整地・準備 8/10 ヨシエビ育成開始 (15mm・2,500千尾) <u>ヨシエビ育成</u>
9 月		9/29～10/ 4 ヨシエビ取上げ・配付
10月		10/ 4～10/ 9 片付け・整地

(月日は予定)

3 保守・管理施設等

(1) 施設

堤防	・・・・・・・・	240.0m
育成池	・・・・・・・・	1面(3,300m ²)
斜路	・・・・・・・・	108m ²
道路敷	・・・・・・・・	1,190m ²
水路敷	・・・・・・・・	130m ²
管理用敷地	・・・・・・・・	500m ²
管理棟	・・・・・・・・	平屋1棟(105m ²)

(2) 物品

名称	形式又は仕様
和船	ヤマハW-18DF
船外機	ヤマハF6AMH
トラクター	クボタJB13XSPBARF1B
管理機	ホンダ F220
発電機	デンヨー BLG-10FSSYII
自動給餌機	MINORU LM-150
水中水流機	QB-0.75ツインフロート式 (200V、0.75KW)
海水冷却機	チタチラーTC-1500E
ブロアー	ダイヤフラムブロアーDF300-0.1KW
高圧洗浄機	KARCHER K-4.00
水中ポンプ	ツルミ PUA-2.75 (0.75kw) ツルミ LSR2.4S (0.4kw)
電気網	小型
充電機	急速充電HR-MAX70D

名称	形式又は仕様
電子ばかり	A&D GF-203A
自動台ばかり	PF-6-30F
リヤカー	和気商店 25-2536
バッテリー	75D-31R (12V 70A)
PH・DOメーター	ホリバ D-51
仕切網	2型
種苗取り上げ網	種苗取り上げ用の箱状の受け網
蓄養箱	種苗蓄養用の箱状の受け網
活魚タンク	スイコー 1 t タンク

寄島増殖場運営計画

1 中間育成計画

種 苗 名	ガザミ
育成目標	C1サイズ種苗1,750千尾を、C3サイズまで、歩留40%を目標に育成する。
育成期間	約10日
餌 料	人工飼料及び生餌
育成方法	直接放養
育成管理	毎日、水温測定、水位調節を行う。また、適宜、体長を測定する。
取り上げ	滯筋に集め、たも網で採捕する。
配布計画	県が別に指定する市、漁業協同組合に配布する。
その他	詳細は水産課が指示する。

2 実施スケジュール

区 分	種苗生産計画 (水産研究所資源増殖室)	中間育成計画 (寄島増殖場)
5 月	5月上旬 ガザミ種苗生産開始 5/31 ガザミ搬出	5/27～ 5/31 整地・準備 5/31 ガザミ育成開始 (C1・1,750千尾)
6 月		<p style="text-align: center;"><u>ガザミ育成</u></p> ↓ 6/ 7～ 6/ 9 ガザミ取上げ・配布 6/ 9～ 6/14 片付け・整地

(月日は予定)

3 保守・管理施設等

(1) 施設

堤防	261.0m
育成池	1面(7,900m ²)
斜路	124m ²
道路敷	720m ²
水路敷	90m ²
管理用敷地	2,250m ²
管理棟	平屋1棟(120m ²)

(2) 物品

名称	形式又は仕様
和船	ヤマハW-18DF
船外機	ヤマハF6AMH ヤマハ9.9CMH
トラクター	イセキ TF17HF-SUKWX
ロータリー	イセキ ARH125V
均整板	イセキ製 JKL-1440DX
管理機	イセキ KM41-FBD
発電機	デンヨー BLG-10FSSYII
自動給餌機	MINORU LM-91
水中水流機	QB-0.75ツインフロート式 (200V、0.75KW)
海水冷却機	チタチラーTC-2200E
ブロアー	ダイヤフラムブロアーDF300-0.2KW
高圧洗浄機	HPJ-37T・ジェットガンノズル・Vジェット KARCHER K-2.180
水中ポンプ	ツルミ PUA-2.75(0.75kw) ツルミ LSR-2.4S(0.4kw)

名称	形式又は仕様
電気網	大型、小型
充電機	急速充電 I YASAKA FBC-70-D
電子ばかり	A&D GF-200
自動台ばかり	KL-10
リヤカー	和気商店 25-2536
PH・DOメーター	ホリバ D-51
仕切り網	3型
種苗取上網	種苗取り上げ用の箱状の受け網
蓄養箱	種苗蓄養用の箱状の受け網
活魚タンク	スイコー 1 t タンク

農林水産総合センター水産研究所運営計画

1 中間育成計画

種 苗 名	オニオコゼ	ヨシエビ
育成目標	15mmサイズ種苗50千尾を40mmサイズまで、歩留50%を目標に育成する。	15mmサイズ種苗1,500千尾を25mmサイズまで、歩留50%を目標に育成する。
育成期間	約65日	約20日
餌 料	人工飼料及び生餌	人工飼料
育成方法	小割網生け簀	コンクリート水槽
育成管理	毎日、水温測定、水位調節を行う。また、適宜、体長を測定する。	
取り上げ	水槽内の水位を下げ、たも網等で採捕する。	
配 布	県が別に指定する市、漁業協同組合へ配布する。	
そ の 他	詳細は水産課が指示する。	

2 実施スケジュール

区 分	種苗生産計画 (水産研究所)	中間育成計画 (水産研究所)
6 月	6月中旬 オニオコゼ・ヨシエビ 種苗生産開始	
7 月	7/29 オニオコゼ搬出	7/26～ 7/29 オニオコゼ準備 7/29 オニオコゼ育成開始 (15mm・50千尾) <u>オニオコゼ育成</u>
8 月	8/10 ヨシエビ搬出	8/ 7～ 8/10 ヨシエビ準備 8/10 ヨシエビ育成開始 (15mm・1,500千尾) <u>ヨシエビ育成</u> 8/30～ 8/31 ヨシエビ取上げ・配布 8/31～ 9/ 2 片付け
9 月		
10月		10/ 3～10/ 4 オニオコゼ取上げ・配布 10/ 4～10/ 9 片付け

(月日は予定)

3 保守・管理施設等

(1) 物品

名称	形式又は仕様
小割網生け簀	モジ網製（水槽用）
生け簀用枠	ステンレス製